

令和7年度

# 「はじめての古文書」

初めて古文書を学ぶ人のための初歩的講座です。

初心者でも安心！

辞典を引きながら史料を読むことで、古文書の読み方を学びます。

- ・『くずし字解説辞典 毛筆版』児玉幸多/編 東京堂出版
- ・『くずし字用例辞典 普及版』児玉幸多/編 東京堂出版
- 辞典を持っていなくても大丈夫！



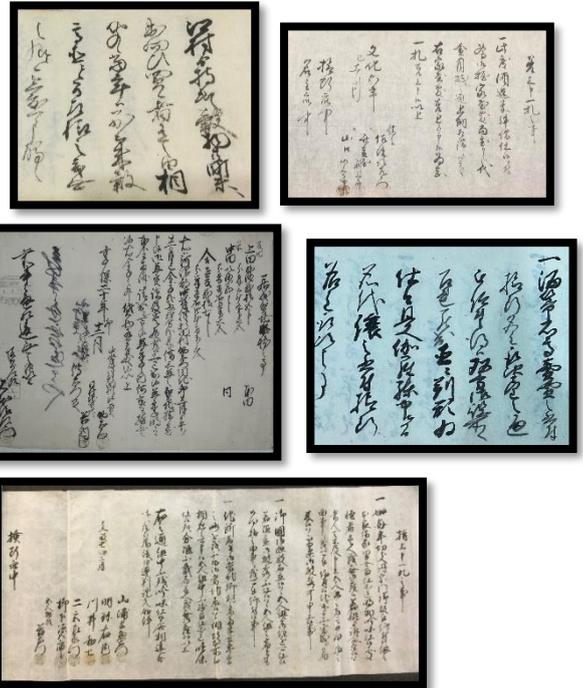
使用するテキスト

- ・『差上申一札之事』(坂内宗一家文書 19)
- ・『御公用留書帳』(坂内宗一家文書 27)
- ・『差上申一札之事』(坂内宗一家文書 156)
- ・『勤方之覚』(飯岡七郎家文書 4)
- ・『居成質地暇状之事』(遠藤家文書 3-6-6)

今年度のテキストは、馬場町の検断であった坂内家の文書及び藩政時代新町の検断であった飯岡家の文書と、中茅津新田村の肝煎の家柄であった遠藤家の文書です。

※検断・・・町検断は城下に一五人任命されており、藩から給米をもらい藩のおふれや町から藩への訴願を取りつぎ、町の人足の割りふりなどに従事した。

※肝煎・・・村の長で、江戸初期には土豪、その他由緒ある家の者が藩から任命され世襲が多かった。



◆とき 6月14日(土)、6月21日(土)、6月28日(土)

全3回 午前10時～11時30分 (會津稽古堂3階 研修室2)

◆講師 酒井 民樹 先生

◆対象 高校生以上の市民

◆定員 15名程度 ※応募者多数の場合は、受講回数が少ない方を優先します。  
※以前受講した方もお申し込みできます。

◆費用 無料

◆申込方法

往復ハガキで会津図書館 (〒965-0871 栄町3-50) に申し込み

※「はじめての古文書申し込み」と記入の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記

◆締切 **5月16日(金) 当日消印有効**

◆お問合せ先 会津図書館 電話 0242-22-4711